

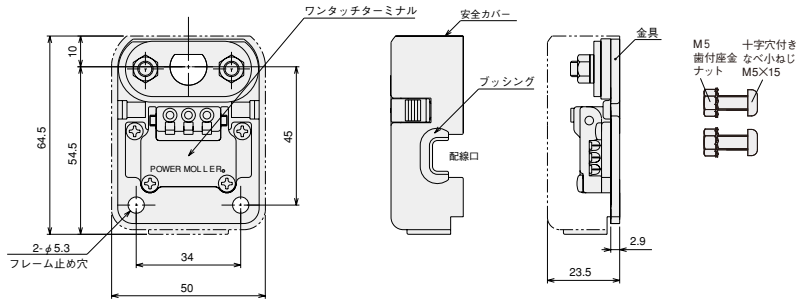
金 具

AC

●ワンタッチターミナル取付金具(オプション)

PM570AS PM570AU PM570BP PM605AS PM605AU PM605BP PMT42AS

No.A-800(旧型式No.800)



- 送り配線の切断及びはく離は不要です。
- リード線・送り配線用の圧着端子加工が省け、大幅に接続時間が短縮できます。
- 送り配線は、たるみがなく安全でスッキリ仕上がります。
- 配線方法はP.162に掲載しております。
- パワーモラーの取付軸の固定は3Nm、金具の固定は3.5Nmで締めつけてください。

接続方法

1. 取付金具の取付けが終了したら、**図-1**のターミナルカバー止めネジ(M3×12)を2本ゆるめターミナルカバーを上方に開きます。
 2. 専用3線平行ビニールコードは**図-2**の様に割っておきます。
 3. **図-3**の位置にコードを置いて指先でしっかり押さえます。(コードの被覆が導電板に軽くささる様にガイドします。またリード線はまっすぐに押さえてください。)
 4. コードが溝(凹部)に納まりましたらターミナルカバーを閉じて止めネジをしめてください。
 5. 送り配線が終了したら**図-4**の様にクランプボタンを押してパワーモラーのリード線を挿入穴に差し込みます。
 - クランプボタンは、やや下向きに押します。
 - リード線は、先端をやや上向きにするとスムーズに挿入出来ます。
 6. リード線は必ず根元まできっちり入れ芯線が外に出ない様に注意してください。
 7. クランプボタンをはなし、リード線を軽く引っ張り確実に接続出来たことを確認してください。
- ※パワーモラーの回転方向を変える場合は、電源3線の内2線を入れ替えてください。

図-1

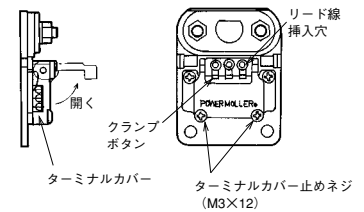


図-2

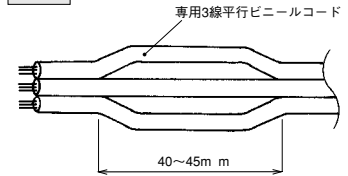


図-3

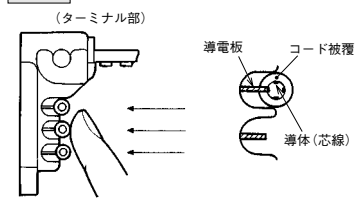
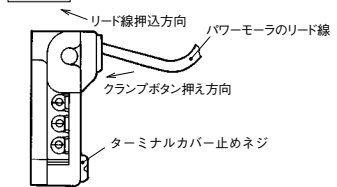


図-4



専用3線平行ビニールコード(別売品)をご使用ください。

注意 注文例: FC-01 - $\frac{20}{200}$

※ $\frac{20}{200}$ mタイプが $\frac{200}{200}$ mタイプかを選択ください。

注意 取付金具は指定されたパワーモラー以外には使用しないでください。取付金具が破損する恐れがあります。

注意 パワーモラーは専用の取付金具で固定してください。軸が空回りしますとリード線が断線し故障の原因となります。

注意 オプション品は、パワーモラーご注文時にご用命を頂きましたら標準付属の取付金具と交換で付属させていただきます。但し価格の差額を申し受けます。

イントロダクション

M D R

AC パワーモラー

コンベヤコンポーネツ

資料

金 具

用語集

型式対比